

第3回 納内農業の明日を考える実行委員会

平成29年11月27日

都市圏住民を対象とした「農業体験ツアー」の来年度実施に向けて第3回実行委員会を開催しました。ボランティアツアーに精通している北海道開発技術センター地域政策研究所の原文宏所長にアドバイスをいただき、10月初旬に実施、納内に現地集合、募集人数は親子5組程度で15人～20人、お土産には新米を用意して、昼食は「新米おにぎり」と「副食」を提供することとしました。他に、役割分担や予算を決め、具体的なスケジュールやPR方法などについては次回の実行委員会で検討します。



第3回納内農業の明日を考える実行委員会
2017.11.27
2018年都市農村体験交流ツアーを企画しよう

【実施目的】 「交流」と「勉強」
○消費者との交流から、産産品を販売したい
○将来の農業のために学びたい

【体験交流の検討方針】 「実施しやすい」「人が集まりやすい」
○消費者の体験を重視
○新米の時期
○親子5組程度
○お土産は新米

【参加してほしいターゲット層】 農業に興味のあるファミリーや若い世代
○親子5組程度
○お土産は新米

【実施日】 平成30年10月13日(土) ※新米の時期
○10月13日(土)
○お土産は新米

【実施方法】 1ヶ所の田んぼを借り、会としてみんなで協力して受け入れる

【最低催行人数】 15-20人 (小規模で対応)
○15-20人
○小規模で対応

【参加費】 1組5,000円(大人3,000円、子供2,000円) ※「エコチカ新聞」代
○1組5,000円(大人3,000円、子供2,000円)
○「エコチカ新聞」代

【体験内容】 高画素で現地集合、子ども5-6名はOK?
○高画素で現地集合
○子ども5-6名はOK?

★作物収穫体験
○稲の手刈り体験
○はさかけ完成後みんなでお祝い
○当日、はさかけした米と、お土産を各500円ずつ参加者に返す
(ゆめぴりか、なつめし、あがるりんこの3種類各1kg)
★納内の食体験(ランチ)
○お土産は新米おにぎりとおかず
○お土産は新米おにぎりとおかず

【予算(概算)】

支出項目	金額
企画立案・調整	100,000円
田んぼ借り上げ費	70,000円
チラシ・ポスター作成費(印刷費含む)	50,000円
通信運賃(メール、印刷代)	10,000円
通信運賃(メール、印刷代)	10,000円
事業協力者への謝礼	15,000円
参加者お土産	30,000円
参加者お土産	1,400円
田んぼ借り上げ費	1,000円
送料	1,000円
合計	415,000円

【役割分担】 (できる部分は実行委員会で分担)

●事前準備の分担

- 企画立案・調整
- 参加者募集・受付
- 告知
チラシ・ポスター制作
PR活動(どこにどのように? Facebookとか?)
- 受け入れ・調整
訪問先の調整(訪問先への協力依頼)(電話の手配)
食体験の準備(どこから何を調達してもらうか)(調理と片付けの人員手配)